

Mie-Vet 通信 Vol.9

2020年9月発行
三重県獣医師会 事務局

三重県獣医師会会員のみなさまへ

「Mie-Vet 通信 9」を発信させていただきます。

9月の連休は、気温も少し下がりましたので皆様方にはリラックスして過ごされましたでしょうか。

私は、この休みに、いつ行っても混むことのない紀州路の熊野古道の散策に行きました。古道の人出は少なかったですが、昼過ぎに紀伊長島の道の駅「まんぼう」に立ち寄った際、人の多さにびっくりしました。

この紀州路が混雑するぐらいなら、県内、県外の観光地はすごい人出だったのだらうと思っていたところ、案の定、夜のニュースで実感しました。このまま、コロナ禍が縮小しつつ、人出が増え、地域経済が活性化することを望むばかりです。

目次

- ① 動物愛護週間行事（犬・猫長寿表彰、県の動物愛護の絵ポスターの表彰）
- ② 三重とこわか国体馬術救護獣医師（TEAM HORSE DOCTORS）会議
- ③ その他 群馬県の養豚場において豚熱(CSF)の患畜確認

内容

① 動物愛護週間行事

ア 第6回犬・猫長寿表彰は、小動物部会の先生方にご尽力をいただき、県内各地から、27件の推薦をいただきました。その中から、犬は、小型、中型及び大型の3区分毎に、ほぼ年齢順で各1件の優秀賞を選考し、猫は区分なしに3件を優秀賞としました。そのうち、最も長寿だった25歳の猫ちゃんを最優秀賞に決定いたしました。優秀賞等にはアクリルの賞状盾を、また、推薦のあったすべての犬・猫に賞状をお渡ししました。

優秀賞の詳細は、会のホームページに掲載しておりますのでご参照ください。このすべてのワンちゃんネコちゃんの長寿を願っております。

なお、本年は、新型コロナウイルス感染症流行のこともあり、かかりつけの動物病院から、表彰盾、賞状等を授与していただきます。

イ 県主催の動物愛護の絵・ポスター募集事業は、県内の小、中学校等から約

7, 450点の応募があり、知事賞、三重県獣医師会長賞、三重県愛玩動物協会賞及びあすまいる賞、各3点、その他入選及び佳作18点の合計30点の入賞者が発表され、22日に県庁講堂において、参加者を制限したうえ、表彰式が開催されました。

入賞者の皆様おめでとうございます。この表彰は、昭和50年代から継続して実施されております。詳細は、県のホームページをご参照ください。

② 三重とこわか国体馬術救護獣医師 (TEAM HORSE DOCTORS) 会議

三重とこわか国体馬術に於ける救護獣医師の第1回会議 (TEAM HORSE DOCTORS) が、9月17日 (木曜日) NOSAI 会議室にて、本会会員5名が参加して開催されました。

ベテラン臨床獣医師や日高 NOSAI にて臨床経験を積んだ先生、また、大学にて外科馬学を研鑽した先生など議論も弾み意義ある会議でありました。

10月12日、19日には三重県鈴鹿馬術競技場にて約40名の県の獣医師が参加して、実馬を使つてのトレーニングを行います。

2021年6月10日～13日のリハーサル大会に向けて会議を積み重ね、9月29日～10月4日の本大会 (24時間体制の救護獣医師) に向けて追い切り仕上げの予定で県畜産課と協力体制のもと無事に終了する事を祈念しております。

また、今年の国体予定でありました鹿児島県がコロナ禍による国難の影響で2023年に延期され、当初予定しておりました国体馬事衛生専門委員会からの鹿児島県への6月リハーサル大会、9月の本大会の視察調査はコロナ対策として中止となりました。

なお、鹿児島国体馬術の救護獣医師は鹿児島大学担当となり、2年前に中央家保で三角教授に講演をして頂き流石と思う内容でした。

今後も鹿児島県との学術交流を深め三重県の馬事普及に力添えをお願いしたいと思います。

次回三重県馬事衛生専門委員会会議は1月予定、獣医師会救護獣医 (TEAM HORSE DOCTORS) 会議は来年4月を考えています。

③ その他

群馬県の養豚場において豚熱 (CSF) の患畜確認

9月26日、群馬県高崎市内の養豚場において CSF の患畜が確認されました。近隣の県の動きとして、CSF 感染野生いのししが確認された福島県、その隣接の山形県および宮城県において、ワクチン接種推奨地域の追加指定を受け、農場飼養豚への CFS ワクチン接種が開始される予定です。